

平成21年度 「くらしと土木の週間」記念行事

「土木の日」絵画・写真コンクール表彰式

日時：平成21年11月1日（日）11時～12時

場所：JR九州熊本支店

平成21年度の絵画・写真コンクールの表彰式が、熊本駅構内のJR九州熊本支店で行われました。

表彰は小学校低学年、高学年、中学校の3つの絵画部門と、中・高校生を対象とした写真部門に分かれ、「土木の日」熊本実行委員会の委員長である、熊本大学の溝上教授から、賞状と副賞（図書カード）が入賞者へ手渡されました。



入賞作品は、「ゆめタウンはません」の2階に展示されました。
[平成21年10月30日（金）～平成21年11月5日（木）]



【小学校低学年（1，2，3年生）の部】

大胆な構図や鮮やかな色彩の絵画が多く、金賞は工事現場で働く人たちや工事用車両などが描かれ、現場の活気が伝わってくる作品でした。
 その他、トンネルや色とりどりの電車、橋、河川敷等を描いた作品もありました。

表彰式風景



入賞作品（金賞：1点、銀賞：3点、銅賞：5点）



〔金賞〕

不知火小学校1年 山下枝土さん



〔銀賞〕

大道小学校2年 橋本光世さん



〔銀賞〕

武蔵小学校3年 上田望生さん



〔銀賞〕

健軍小学校3年 石井颯悟さん



〔銅賞〕

豊川小学校1年 作本晃汰さん



〔銅賞〕

尾ノ上小学校2年 秋山聡介さん



〔銅賞〕

城山小学校2年 代々昂汰さん



〔銅賞〕

楠浦小学校2年 濱 悠季菜さん



〔銅賞〕

代陽小学校3年 上蒨直也さん

【小学校高学年（4，5，6年生）の部】

技術レベルも高く、土木構造物の力強さや工事現場について描いた作品が多く、金賞は石橋（通潤橋）の造りと水の迫力を描いた作品でした。

今年度は、その他に新幹線車両基地や熊本駅前の再開発の工事現場、石橋等土木の仕事範囲が感じられる作品群でした。

表彰式風景



入賞作品（金賞：1点、銀賞：3点、銅賞：5点）



〔金賞〕

城山小学校 5年 中村啓樹さん



〔銀賞〕

尾ノ上小学校 4年 秋山寛太さん



〔銀賞〕

高平台小学校 5年 山口純輝さん



〔銀賞〕

城山小学校 6年 神崎香帆さん



〔銅賞〕

宇土小学校 4年 村上友梨さん



〔銅賞〕

尾ノ上小学校 5年 伊藤大貴さん



〔銅賞〕

麻生田小学校 5年 三宅 礼さん



〔銅賞〕

楠浦小学校 6年 下門しほさん



〔銅賞〕

麻生田小学校 6年 西浦聖菜さん

【中学校の部】

金賞の作品は学校近くの風景で、道路や木々のダイナミックさや、道路左側にある花をいろいろな色を使って繊細なタッチで描かれていました。その他、ダム之力強さを上手く表現した作品、水辺の風景にマッチした眼鏡橋、鉄道や道路など、どれも秀作揃いでした。

表彰式風景



入賞作品（金賞：1点、銀賞：3点、銅賞：5点）



〔金賞〕

三和中学校3年 吉永有沙さん



〔銀賞〕

東町中学校2年 慶田喜南さん



〔銀賞〕

長嶺中学校2年 中野良祐さん



〔銀賞〕

長嶺中学校3年 中島大輔さん



〔銅賞〕

維和中学校1年 江口雅人さん



〔銅賞〕

東町中学校2年 田尻 歩さん



〔銅賞〕

湯前中学校2年 西 大志さん



〔銅賞〕

長嶺中学校3年



〔銅賞〕

三和中学校3年

【写真（中学校、高等学校）の部】

本年度は残念ながら金賞の対象者はありませんでした。

銀賞は2011年の全線開通を目指して急ピッチで進んでいる新幹線工事現場の様子を撮影した作品でした。また、銅賞は夕日を受けて浮かび上がる「X字」の形をしたユニークな橋を撮った作品でした。

表彰式風景



入賞作品（銀賞：1点、銅賞：1点）

①



②



③



【銅賞】

楠中学校2年 中村優之さん

【銀賞】<組写真>

熊本マリスト学園中学校3年 山本英明さん